

事業所名

GLAD (放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日

7年

1月

1日

法人(事業所)理念	体験を、経験を、楽しむ。ここでは主役は子どもたち。子どもたちの自主性、意思や気持ちの尊重を第一に。		
支援方針	ひとりひとりに合わせた支援、子どもの立場に立った活動内容を考え、子どもたちの意思を尊重した対応をします。興味のあることや、やってみたいことをきっかけに選択の幅を広げ、活動を通して人との関わりや信頼関係の構築を目指し、個々のペースに合わせた支援を心がけます。支援に明確な正解は無いことを念頭に置き、子どもたちにとってより良いサポートとは何かを常に考え振り返りながら、日々の業務に努めていきます。		
営業時間	平日 10:00~18:00 学校休業日 9:00~18:00	送迎実施の有無	あり なし ※送迎の便数により要相談
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・検温を必ず行い、表情や様子の変化を見逃さないようしっかりと観察をしながら支援をします。 ・手洗い、身だしなみ、持ち物の整理整頓、食事やおやつ準備片付け等、基本的な生活スキルの獲得ができるようサポートします。 ・宿題や遊び、外出等すべての活動を通して、日常生活を円滑に送るための計画性の向上や、気持ちのコントロールができるようになることを目指し支援をします。 ・活動の区切りや時間配分、その際の気持ちのコントロールができる事を目指し支援をします。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・制作活動等を通して、楽しみながら基本的動作の向上や自身の身体と気持ちをコントロールするための活動を取り入れます。 ・体育館や公園の広い場所で、安全に楽しみながら周囲への確認を心掛けたり、自身の身体と気持ちをコントロールするための活動を取り入れます。 ・感覚の特性に合わせた配慮や環境設定を心掛けます。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・自身で「これが良い」「やりたい」と選択をしたり、「挑戦してみよう」「失敗しても大丈夫」と気軽に思える環境を目指します。 ・子ども自身の困り感や感覚認知の特性を知るため、観察や保護者との情報共有を行いながら、適切な行動の獲得に向けて支援をします。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・他者との生活や遊びを通して、適切な伝え方や言葉遣いを学び、実践していけるようにサポートします。 ・自分と同様相手にも意見や感情があることを知り、幅広い形でのコミュニケーションを図る力の獲得を目指し支援をします。 ・他者との生活や遊びのなかで、コミュニケーションやルール、自分も相手も尊重することの大切さを知ることができるよう支援を心がけます。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・他者との生活や遊びのなかで、順番やルールを知り対応する方法や、自分の気持ちのコントロール方法を獲得できるようサポートします。 ・自分と他者、お互いの気持ちや意見には違いがあること、一方的な解決策ではなく双方の納得を目指すことの大切さを知り、感情のコントロールや話し合う姿勢の獲得を目指します。 ・一つの空間で皆が楽しく心地よく過ごすために、お互いを尊重する必要性を伝えます。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な面談を実施しています。 ・情報共有を徹底し、日々の支援に繋げていきます。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や福祉サービス事業所など、関連機関での情報共有を行います。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や福祉サービス事業所など、関連機関での情報と支援の共有を図ります。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・外部、内部研修を実施し、毎日の申し送りや情報共有を欠かさず行うことで、子どもたちにとって混乱の無い支援を提供できるよう職員の質の向上を目指しています。
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとのイベント・長期休暇時の外出など 		